



学校法人昭和大学

包括連携協定大学 連携活動報告書

2008～2019

学校法人 昭和大学

〒142-8555

東京都品川区旗の台 1-5-8

目次

はじめに	3
理事長挨拶	3
学長挨拶	3
包括連携協定大学とは	4
学校法人 五島育英会 東京都市大学（旧名称：武蔵工業大学）	4
学校法人 京都橘学園	4
学校法人 多摩美術大学	5
学校法人 洗足学園	6
学校法人 日本体育大学	7
学校法人 東京農業大学	8
包括連携協定大学連絡協議会・意見交換会	9
第1回 学校法人昭和大学 包括連携協定大学連絡協議会・意見交換会	9
第2回 学校法人昭和大学 包括連携協定大学連絡協議会・意見交換会	11
第3回 学校法人昭和大学 包括連携協定大学連絡協議会・意見交換会	14
包括連携協定大学との連携活動内容	17
学校法人 五島育英会 東京都市大学	17
学校法人 京都橘学園	18
学校法人 多摩美術大学	20
学校法人 洗足学園	26
学校法人 日本体育大学	30
学校法人 東京農業大学	31
おわりに	32
問い合わせ先	32
編集・発行	32

はじめに

理事長挨拶



学校法人昭和大学は1928年の開学以来、創立者である上條秀介博士が唱えた建学の精神「至誠一貫」に基づき、他者の価値観を認められる人間味あふれる医療人の育成に取り組んでおります。専門知識や医療技術だけでなく、豊かな人間性を育むためには、教養と確かなコミュニケーションスキルが必要です。

今日に至るまで、医療系以外の6大学と包括連携協定を締結し、各大学の専門分野や専門領域を活かした学問的かつ文化的交流を行って参りました。連携講座の開講や教員の派遣、学生同士の交流など学生にとっても教職員にとっても学びの場を広げることになったと感じております。

このたび、2008年度から2019年度に至るまでの数々の取り組みをまとめ、活動報告書を発刊することになりました。これまで連携活動実施にあたり、ご尽力いただきました各大学の担当者様をはじめとした関係者の皆様に深く感謝いたします。本学に寄せられるさらなる期待に応えるためにも、今後も改革・改善を推し進め、連携活動の充実を目指してまいります。

学校法人 昭和大学
理事長 小口 勝司

学長挨拶



学校法人昭和大学における包括連携協定は2008年に東京都市大学と締結したことに始まります。それぞれの大学の特長を活かし、幅広い視野をもって学生同士の交流、教育や研究の連携を図り、相互の大学の発展を促すことを目標としました。爾来、12年の月日を経て、現在、6大学と包括連携協定を締結しています。

多摩美術大学には本学創立90周年記念事業である昭和大学上條記念館新築に伴う「上條ホールの緞帳制作」、創立90周年記念式典・祝賀会で用いる「手提げ袋のデザイン」を依頼し、素晴らしい作品を仕上げいただきました。洗足学園音楽大学には「上條記念館グランドオープン記念講演」での演奏協力をいただき、また、本学からはバレエコース「動作学」、「解剖学」の講義に講師を派遣しました。同様に日本体育大学の保健医療学部「産婦人科学」へも講師派遣を行いました。東京農業大学とは本学薬学部と応用化学部醸造科学科との間で共同研究が開始されました。2019年度には新たに、京都橘大学において小口理事長が講演を行いました。

この様な取り組みをとりまとめ、活動報告書を作成しました。ご一読いただき、今後の更なる連携協力と大学の発展の糧となることを祈念いたします。

昭和大学
学長 久光 正

包括連携協定大学とは

2008年3月26日に締結した学校法人五島育英会 東京都市大学様をはじめとして、両大学の専門分野・専門領域を活かして情報提供・教職員派遣等を行い、教育の質向上・研究の充実を目的として、現在6大学と包括連携協定を締結しています。

学校法人 五島育英会 東京都市大学（旧名称：武蔵工業大学）

- 調印日：2008年3月26日
- 協定期間：3年間
- 協定内容
 1. 教員・研究者の交流
 2. 学生の交流
 3. 共同研究の推進・研究集会の実施
 4. 施設の相互利用
 5. 学術・教育資料、刊行物・情報の交換
 6. 医療振興・地域福祉の発展
 7. 教育・文化の振興、生涯学習の推進
- 【武蔵工業大学】学長 中村 英夫 【昭和大学】学長 細山田 明義

学校法人 京都橘学園

- 調印日：2012年1月16日
- 協定期間：1年間
- 協定内容
 1. 昭和大学の看護職、看護・医療のレベルアップのための支援
 2. 人事交流
 3. 看護に関する共同研究、地域連携
 4. チーム医療での医師と助産師が協力した、外来・助産ユニットの体制づくり
 5. 高度医療に対応できる助産師の実践能力強化のための研修
 6. 人事交流
- 【京都橘学園】理事長 梅本 裕 【昭和大学】理事長 小口 勝司

学校法人 多摩美術大学

- 調印日：2016年10月27日
- 協定期間：1年間
- 協定内容
 1. 医療教育、芸術教育、保育の支援、質向上
 2. 学生の感性の涵養の支援
 3. 学術交流、共同研究
 4. 専門分野・領域を活かした支援の協力
 5. 職員・学生の相互交流
 6. 社会貢献
- 【多摩美術大学】理事長 藤谷 宣人 【昭和大学】理事長 小口 勝司



学校法人 洗足学園

- 調印日：2017年2月28日
- 協定期間：1年間
- 協定内容
 1. 医療教育、芸術教育、保育の支援、質向上
 2. 学生の感性の涵養のための支援
 3. 学術交流及び共同研究
 4. 専門分野・領域を活かした支援の協力
 5. 職員、学生の交流
 6. 社会及び地域への貢献
- 【洗足学園】理事長 前田 壽一 【昭和大学】理事長 小口 勝司



学校法人 日本体育大学

- 調印日：2018年6月6日
- 協定期間：2年間
- 協定内容
 1. 教員・研究者の交流
 2. 医療教育、スポーツ教育の支援
 3. 学術交流及び共同研究の実施
 4. 施設の相互利用
 5. 地域福祉の発展及び推進
 6. 専門分野、専門領域を活かした支援協力
- 【日本体育大学】理事長 松浪 健四郎 【昭和大学】理事長 小口 勝司



学校法人 東京農業大学

- 調印日：2018年8月2日
- 協定期間：1年間
- 協定内容
 1. 医療教育、農業教育、生物科学教育及び生命科学教育の質向上の取り組み
 2. 学生の感性の涵養のための支援
 3. 学術交流及び共同研究の実施
 4. 専門分野、専門領域を活かした支援協力
 5. 職員、学生の交流
 6. 社会及び地域への貢献
- 【東京農業大学】理事長 大澤 貫寿 【昭和大学】理事長 小口 勝司



包括連携協定大学連絡協議会・意見交換会

2017年度より、包括連携協定大学との交流や連携活動実施に向けた意見交換を目的として年に1回開催しております。連絡協議会では各大学より近況報告を行い、続く意見交換会にて教職員同士の交流を深めております。

第1回 学校法人昭和大学 包括連携協定大学連絡協議会・意見交換会



- 開催日時：2018年3月20日（火）10：30～12：30
- 開催場所：【連絡協議会】昭和大学旗の台キャンパス1号館5階東会議室
【意見交換会】昭和大学旗の台キャンパス1号館6階会議室
- 連絡協議会次第：
 1. 開会
 2. 挨拶 学校法人昭和大学 理事長 小口 勝司
 3. 取り組み状況報告
 4. 質疑応答
 5. 閉会

- 出席者：

所属	役職	氏名
東京都市大学	学長	三木 千壽
東京都市大学	副学長	丸泉 琢也
東京都市大学	工学部長	大上 浩
東京都市大学	人間科学部長	井戸 ゆかり
東京都市大学	工学部医用工学科 教授	平田 孝道
学校法人五島育英会東京都市大学	教育支援センター	高橋 博
京都橘大学	学長	細川 涼一
学校法人京都橘学園	学務第 2 課長補佐	古岡 俊平
学校法人恵泉女学園	理事長	宗雪 雅幸
学校法人多摩美術大学	教務部事務部長	野澤 敏之
学校法人多摩美術大学	教務部次長	河島 吉成
学校法人多摩美術大学	総務部長	中島 和彦
学校法人洗足学園	事務局長	針谷 繁久
学校法人洗足学園	学務部課長	松本 知久
学校法人洗足学園	事務局長室 主任	舟川 悦子
学校法人洗足学園	事務局長室 主任	大橋 希
学校法人昭和大学	理事長	小口 勝司
昭和大学	学長	小出 良平
昭和大学	副学長 地域連携・大学間等連携担当	久光 正
学校法人昭和大学	教授	田中 一正
学校法人昭和大学	教授	倉田 知光
学校法人昭和大学	教授	大幡 久之
学校法人昭和大学	薬学部生体分析化学 准教授	佐野 佳弘
昭和大学病院	臨床工学室 課長	大石 竜
学校法人昭和大学	事務局長	赤堀 明人
学校法人昭和大学	総務部長	荻原 範親
学校法人昭和大学	総務部企画課長	前田 直史
学校法人昭和大学	人事部長	飯田 誠
昭和大学病院	事務部長	丸地 伸
学校法人昭和大学	学事部長	佐藤 誠
学校法人昭和大学	長津田校舎 学事部長	倉口 秀美
学校法人昭和大学	学事部学生課長	須郷 広子
学校法人昭和大学	学事部学務課長	岩根 裕之

第2回 学校法人昭和大学 包括連携協定大学連絡協議会・意見交換会



- 開催日時：2019年3月25日（月）10：30～12：30
- 開催場所：【連絡協議会】昭和大学旗の台キャンパス1号館5階東会議室
【意見交換会】昭和大学旗の台キャンパス1号館6階会議室
- 連絡協議会次第：
 1. 開会
 2. 挨拶 学校法人昭和大学 理事長 小口 勝司
 3. 各大学からの挨拶及び近況報告
 - ①学校法人 五島育英会 東京都市大学
 - ②学校法人 京都橘学園
 - ③学校法人 多摩美術大学
 - ④学校法人 洗足学園
 - ⑤学校法人 日本体育大学
 - ⑥学校法人 東京農業大学
 4. 協議テーマ「大学の広報活動について」
 5. 質疑応答
 6. 閉会

- 出席者：

所属	役職	氏名
東京都市大学	副学長（教育担当）	皆川 勝
東京都市大学	人間科学部長	井戸 ゆかり
東京都市大学	工学部医用工学科 主任教授	森 晃
東京都市大学	工学部医用工学科 教授	平田 孝道
東京都市大学	教育支援センター 課長	高橋 博
京都橘大学	准教授	小林 裕子
京都橘大学	学務第2課長	森田 富喜子
多摩美術大学	総務部長	中島 和彦
多摩美術大学	教務部事務部長	野澤 敏之
多摩美術大学	教務部次長・教務1課 課長	河島 吉成
多摩美術大学	総合企画室課長	米山 建吉
洗足学園音楽大学	大学間連携部門責任者	金谷 崇
洗足学園音楽大学	事務局長室 主任	大橋 希
学校法人日本体育大学	常務理事	今村 裕
学校法人日本体育大学	総合企画部部長	畑野 正樹
日本体育大学	副学長	松井 幸嗣
日本体育大学	企画部部長兼秘書室長	勝田 真也
東京農業大学	学長	高野 克己
東京農業大学	事務局長	手島 秀樹
東京農業大学	戦略室長	岡崎 賢治

所属	役職	氏名
学校法人昭和大学	理事長	小口 勝司
昭和大学	学長	小出 良平
昭和大学	副学長 (地域連携・大学間等連携担当)	久光 正
昭和大学	産学官連携室長	田中 和生
昭和大学	医学部長	小川 良雄
昭和大学	医学研究科長	小風 暁
昭和大学	歯学部長	宮崎 隆
昭和大学	歯学研究科長	高見 正道
昭和大学	薬学部長	中村 明弘
昭和大学	薬学研究科長	野部 浩司
昭和大学	保健医療学部長	下司 映一
昭和大学	保健医療学研究科長	三村 洋美
昭和大学	富士吉田教育部 教授	倉田 知光
昭和大学	富士吉田教育部 教授	大幡 久之
昭和大学	富士吉田教育部 准教授	佐野 佳弘
昭和大学スポーツ運動科学研究所	所長	三邊 武幸
昭和大学病院	臨床工学室 技士長	大石 竜
学校法人昭和大学	事務局長	赤堀 明人
学校法人昭和大学	総務部長	飯田 誠
学校法人昭和大学	人事部長	丸地 伸
学校法人昭和大学	統括病院事務部長	沼尻 克己
学校法人昭和大学	総務部企画課長	前田 直史
昭和大学	学事部長	佐藤 誠
昭和大学	長津田校舎事務課 事務長	倉口 秀美
昭和大学	富士吉田校舎事務課 事務長	日高 穰司
昭和大学	学事部学生課長	須郷 広子
昭和大学	学事部学務課長	岩根 裕之

第3回 学校法人昭和大学 包括連携協定大学連絡協議会・意見交換会

- 開催日時：2020年3月23日（月）16：00～18：00
- 開催場所：【連絡協議会】昭和大学上條記念館4階「赤松 B」
【意見交換会】昭和大学上條記念館4階「赤松 A」
- 連絡協議会次第：
 1. 開会
 2. 挨拶 学校法人昭和大学 理事長 小口 勝司
 3. 挨拶と近況報告 昭和大学 学長 久光 正
 4. 各大学からの挨拶及び近況報告
 - ①学校法人 五島育英会 東京都市大学
 - ②学校法人 京都橘学園
 - ③学校法人 多摩美術大学
 - ④学校法人 洗足学園
 - ⑤学校法人 日本体育大学
 - ⑥学校法人 東京農業大学
 5. 質疑応答
 6. 閉会

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、2020年2月27日付けで「第3回学校法人昭和大学 包括連携協定大学連絡協議会」の開催延期が決定しました。延期後の日程は未定です。

**2020年3月16日
昭和大学総務部企画課**

- 出席者：

所属	役職	氏名
東京都市大学	人間科学部長	井戸 ゆかり
東京都市大学	工学部長	大上 浩
東京都市大学	人間科学部児童学科 准教授	園田 巖
東京都市大学	工学部医用工学科 主任教授	森 晃
東京都市大学	教育支援センター 課長	高橋 博
京都橘大学	文学部歴史学科 主任教授	増淵 徹
京都橘大学	教務部学務2課 課長補佐	森 隆史
多摩美術大学	事務局長	安楽 康彦
多摩美術大学	総合企画部長	宮下 英一
多摩美術大学	教務部次長	河島 吉成
洗足学園音楽大学	事務局長	針谷 繁久
洗足学園音楽大学	主任	舟川 悦子
洗足学園音楽大学	主任	大橋 希
学校法人日本体育大学	常務理事	今村 裕
学校法人日本体育大学	法人事務局総合企画部部長	畑野 正樹
日本体育大学	保健医療学部長	平沼 憲治
日本体育大学	大学事務局次長	勝田 真也
東京農業大学	副学長	夏秋 啓子
東京農業大学	副学長	山本 祐司
東京農業大学	内部監査室長	近藤 弘
東京農業大学	学長室次長	浅野 康之

所属	役職	氏名
学校法人昭和大学	理事長	小口 勝司
昭和大学	学長	久光 正
昭和大学	副学長 (地域連携・大学間等連携担当)	木内 祐二
昭和大学	産学官連携室長	田中 和生
昭和大学	医学部長	小川 良雄
昭和大学	歯学部長	槇 宏太郎
昭和大学	医学研究科長	小風 暁
昭和大学	歯学研究科長	高見 正道
昭和大学	薬学部長	中村 明弘
昭和大学	薬学研究科長	野部 浩司
昭和大学	保健医療学部長	下司 映一
昭和大学	保健医療学研究科長	三村 洋美
昭和大学	富士吉田教育部長	倉田 知光
昭和大学	富士吉田教育部 教授	稲垣 昌博
昭和大学	富士吉田教育部 准教授	佐野 佳弘
昭和大学スポーツ運動科学研究所	所長	三邊 武幸
昭和大学病院	臨床工学室 技士長	大石 竜
学校法人昭和大学	事務局長	小玉 敦司
学校法人昭和大学	総務部長	飯田 誠
学校法人昭和大学	人事部長	丸地 伸
学校法人昭和大学	統括病院事務部長	沼尻 克己
学校法人昭和大学	総務部企画課長	青柳 智恵子
昭和大学	学事部長	倉口 秀美
昭和大学	長津田校舎事務課 事務長	増田 滋
昭和大学	富士吉田校舎事務課 事務長	日高 穰司
昭和大学	学事部学生課長	遠藤 寛郎
昭和大学	学事部学務課長	岩根 裕之

包括連携協定大学との連携活動内容

学校法人 五島育英会 東京都市大学

1. 東京都市大学 工学部医用工学科実習の受け入れ

【受け入れ場所】昭和大学病院 臨床工学室

【参加学生】東京都市大学 工学部医用工学科 3年生 58名

【実習期間（2019年度実績）】2019年12月5日、12日、19日

2. 東京都市大学 人間科学部児童学科病棟保育実習の受け入れ

【受け入れ場所】昭和大学病院 小児医療センター

【参加学生】東京都市大学 人間科学部児童学科 4年生 2名

【実習期間（2019年度実績）】2019年9月2日～9月18日

学校法人 京都橘学園

1. 昭和大学横浜市北部病院への職員出向

2011年12月から2013年3月まで、横浜市北部病院マタニティーハウス開設にあたり初期運営にエキスパート人材の派遣が必須との見解から、京都橘大学から職員が派遣された。

2. 連携講座 昭和大学富士吉田教育部「歴史遺産への招待」開講

2014年度より、「日本の各時代につくられた文化遺産とその保護・継承への理解を深めるために、京都のさまざまな歴史的遺産を対象として、それを適切に説明する基礎的な力を養う」ことを目的として京都橘大学と昭和大学富士吉田教育部が中心となり、連携講座を開講した。

【授業概要】※2019年度電子シラバスより抜粋

京都の歴史遺産の学習を通して、日本が生み出してきた各種の文化遺産への理解を

深めるとともに、それぞれに応じた保存・継承の仕組みについて知見をひろめる。(中略)本学と京都橘大学の連携教育制度として、京都橘大学の校舎にて授業を受け、現地にて歴史遺産の見学を行う。京都の歴史遺産に対する概説から始め、建造物・仏像・史跡、庭園の3コースに分かれ、各分野の概説と現地見学を組み合わせる形式で授業を展開する。集中講義の最終段階では、各自が関心をもったテーマについて発表報告を行い、関心の方向や理解を相互に確認する作業を行うとともに、講義終了後に提出するレポートの事前準備をする。

【実施場所】京都橘大学

【参加学生（2019年度実績）】富士吉田教育部1年生28名

(医学部6名、歯学部4名、薬学部13名、保健医療学部看護学科5名)

【開講期間（2019年度実績）】2019年7月30日～8月2日

【担当教員】

京都橘大学	増淵 徹	教授
	小林 裕子	教授
	有坂 道子	教授
	村上 裕道	教授
昭和大学	佐野 佳弘	准教授
	天野 弘美	講師



2019年度授業の様子(2017年7月31日～8月3日)

3. 私立医科大学看護系事務長会研修会における特別講演依頼

2019年度当番世話校である昭和大学保健医療学部より京都橘学園に講演を依頼した。

【日 時】2019年9月5日(木) 14:00～15:30

【場 所】おごと温泉 琵琶湖グランドホテル

【講 師】学校法人京都橘学園 梅本 裕 理事長

学校法人 多摩美術大学

1. 昭和大学横浜キャンパス スクールバスの共同デザイン

2017年6月より、多摩美術大学美術学部グラフィックデザイン学科の学生と昭和大学保健医療学部の学生が共同で昭和大学横浜キャンパスで運行されているスクールバスのデザインを作成した。2018年3月28日に行われた完成披露会では両大学の関係者が出席し、完成した車両のお披露目を実施した。

また、昭和大学保健医療学部の学生と下司 映一学部長から、多摩美術大学の学生と教員に感謝状が贈呈された。



デザインプレゼンテーション (2017年10月29日)



完成披露会(2018年3月28日)



まごころ号



せせらぎ号

2. 昭友商事株式会社「昭和大学 富士吉田の天然水」新ラベルデザイン作成依頼

2018年12月から2019年2月にかけて昭友商事株式会社が実施した新ラベルデザインコンテストにおいて、多摩美術大学美術学部 統合デザイン学科 2年 伊藤 彩希さんの作品がグランプリを受賞した。



3. 多摩美術大学・昭和大学包括連携協定プロジェクト 2018 でんわプロジェクト実施

多摩美術大学芸術学科展覧会設計ゼミに所属する学生により、公衆電話の跡地利用として実施された。公衆電話の置かれていた台に設置したブラウン管テレビに、同大学グラフィックデザイン学科アニメーションクラスにて制作された「タマグラアニメーション」が放映された。

【会 期】2018年12月3日(月)~12月21日(金)

【場 所】昭和大学病院

【企 画】多摩美術大学美術学部芸術学科展覧会設計ゼミ

【企画協力】多摩美術大学美術学部グラフィックデザイン学科アニメーションクラス



4. 昭和大学上條記念館「上條ホール」緞帳制作依頼

創立 90 周年記念事業の一環である上條記念館建設にあたり、主要な学内行事の開催場所である「上條ホール」の緞帳制作を多摩美術大学に依頼した。制作にあたって、既存の絵画ではなく、オリジナル原画の制作から日本画家 中野名誉教授（多摩美術大学）が行った。緞帳のデザインディレクションおよび照明演出は多摩美術大学美術学部 生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻 安次富隆教授が担当した。2019 年 3 月 8 日に上條記念館に搬入され、5 月 8 日の上條記念館竣工式にて初披露された。



原画引き渡し(2017年8月2日)



中野 嘉之 名誉教授



緞帳移入式(2018年3月22日)



緞帳中間検査(2018年7月27日)



上條記念館竣工式(2019年5月8日)



創立 90 周年記念式典(2019年11月10日)

5. 学校医・産業医、精神科医の派遣

2017年度より、多摩美術大学 八王子キャンパス保健室へ学校医・産業医と精神科医として医師各1名を派遣している。学校医・産業医として健康診断やストレスチェックの実施などを行い、精神科医として学生及び教職員のメンタルヘルスに関する相談や相談内容に関する医学的観点からの指導などを行っている。

6. 昭和大学創立90周年記念式典・祝賀会にて配布した手提げ袋のデザイン依頼

2019年11月10日（日）に開催した昭和大学創立90周年記念式典・祝賀会で出席者へ渡す記念品を入れる手提げ袋のデザインを多摩美術大学へ依頼し、多摩美術大学美術学部 統合デザイン学科 2年 伊藤 彩希さんがデザイン制作を行った。昭和大学の創立90周年記念誌や上條ホール緞帳と同デザインのテーブルセンターなど
の記念品を入れ、出席者約720名へ配布した。



7. 連携講座 昭和大学富士吉田教育部「感性を掘り下げる色彩と造形」開講

2017年度より、「人間性を豊かにする[感性]を考え・学ぶため、色彩表現と造形表現の体験を通して、その魅力と自身の中にある可能性や個性を発見する」ことを目的として、昭和大学富士吉田教育部の短期集中講座を開講した。

【授業概要】※2019年度電子シラバスより抜粋

色彩や造形は人の感性を表現する鏡でもあり、心理的要因を色彩認知科学として研究される分野でもある。デザイン的な発想やアート表現としての色・形使いから多様性のある人の知覚・創造力について学ぶ。(中略) 本学と多摩美術大学の連携教育制度として、色合いをより映し出すことのできる機器の揃う多摩美術大学の校舎にて授業を受ける。

色彩・造形とは何か、デザインとは何か、に関する概説から始め、色彩・造形への理解を深める体験学習を行う。

【実施場所】多摩美術大学

【参加学生(2019年度実績)】富士吉田教育部1年生27名

(医学部4名、歯学部6名、薬学部17名、保健医療学部看護学科5名)

【開講期間(2019年度実績)】2019年7月30日～8月2日

【担当教員】

多摩美術大学 小倉 ひろみ 客員教授

昭和大学 荒田 悟 教授



2017年度授業の様子



2018年度授業の様子



2019 年度授業の様子



8. 合同授業 昭和大学保健医療学部 3 年次科目「身体障害作業療法技術論」開講

2018 年度より、「将来、「その人にとって意味のある作業ができるようにしむける」という作業療法の本質を実践するために、日常生活活動(ADL : activities of daily living)および生活関連活動(APDL : activities parallel to daily living)の概念や対象者の生活を支援するための基礎知識および基本技術を習得する」ことを目的とし、多摩美術大学と昭和大学保健医療学部の学生が受講する合同授業として開講した。

【授業概要】※2019 年度電子シラバスより抜粋

本科目は、身体障害作業療法技術論および身体障害作業療法統合演習とともに、ブロック「臨床作業療法の基礎」を構成します。作業療法に必要な日常生活活動(ADL, activities of daily living)および生活関連活動 (APDL : activities parallel to daily living)の基礎知識および技術を習得する本講義は、多摩美術大学との包括連携協定に基づく連携授業を行います。多摩美術大学の学生が講義・実習に参加し、相互に学びを深める機会を設けていますので、積極的に交流を深めてください。また、対象者の生活を豊かにするという目標に向かって、それぞれの専門性を活かすとともに更に発展的なものへつながっていくことを目指します。附属病院での実習を担当する教員は、臨床教員の渡部講師（作業療法士）及び三橋講師（作業療法士）です。実務経験に基づき、対象となる方々の今後の生活場面を見据えた実践について概説します。

【実施場所】昭和大学 横浜キャンパス

【参加学生（2019 年度実績）】

昭和大学保健医療学部 21 名

多摩美術大学 6 名

【開講期間（2019 年度実績）】2019 年 7 月 30 日～8 月 2 日

【担当教員】

昭和大学	三橋 幸聖	講師
	渡部 喬之	講師
	鈴木 久義	教授



2018年度成果発表会の様子（2018年7月12日）

学校法人 洗足学園

1. 昭和大学江東豊洲病院・昭和大学横浜市北部病院における院内コンサート出演

2017年度より、昭和大学横浜市北部病院・昭和大学江東豊洲病院で開催している院内コンサートに洗足学園音楽大学の学生が出演している。

- 開催実績

年度	開催日	開催場所
2017	2017年11月4日（土）	昭和大学江東豊洲病院
	2018年2月20日（火）	昭和大学横浜市北部病院
2018	2018年11月29日（木）	昭和大学横浜市北部病院
2019	2019年9月26日（木）	昭和大学横浜市北部病院



2018年度 横浜市北部病院院内コンサート



2017年度 江東豊洲病院院内コンサート

2. 昭和大学入職式における演奏協力

2018年度より、昭和大学入職式において、洗足学園音楽大学ミュージカルコースの学生によるパフォーマンスが行われている。



2018 年度入職式



2019 年度入職式



3. 昭和大学卒業式における演奏協力

2017 年度・2018 年度昭和大学卒業式において、洗足学園音楽大学の卒業生がパイオルガンの演奏を行った。



2018 年度卒業式

4. 昭和大学創立 90 周年記念式典での演奏協力

2019 年 11 月 10 日（日）に開催した昭和大学創立 90 周年記念式典 第九演奏会のために結成した教職員による合唱団「昭和大学上條メモリアル合唱団」に、洗足学園音楽大学にご紹介いただいたソリストやエキストラが出演した。

5. 昭和大学上條記念館グランドオープン記念公演

2019 年 5 月 8 日に竣工した昭和大学上條記念館にて、2019 年 7 月 13 日（土）に洗足学園音楽大学ミュージカルコース選抜学生によるグランドオープン記念公演「Musical Cocktail～昭和大学 Special Version～」が実施された。



6. 洗足学園音楽大学バレエコースへの教員派遣

2019年度より、洗足学園音楽大学バレエコースの授業に昭和大学の教員を派遣している。

- 派遣実績

科目名	派遣期間	講師
動作学	2019年9月1日～ 2020年3月31日	昭和大学 保健医療学部 理学療法学科 基礎理学療法学 仲保 徹 准教授
解剖学	2019年4月1日～ 2020年3月31日	昭和大学 医学部 解剖学講座 肉眼解剖学部門 大塚 成人 教授
大学院特別講座 「体幹トレーニング」	2019年9月1日～ 2020年3月31日	昭和大学保健医療学部 理学療法学科 池田 崇 講師 作業療法学科 長島 潤 講師
栄養学	2020年9月1日～ 2021年3月31日	昭和大学保健医療学部 看護学科 臨床栄養学 安部 聡子 准教授

7. 連携講座 昭和大学富士吉田教育部「療法的な音楽活動」開講

2018年度より、「音楽を目的を持って計画的に使用する療法的な音楽活動を理解するために、音楽が人に与える具体的な有用性について学ぶ。」ことを目的として連携講座を開講した。

【授業概要】※2019年度電子シラバスより抜粋

目的を持って音楽を計画的に使用する療法的な音楽活動を理解するために、音楽が人の心的回復に用いられるようになった歴史をたどり、音楽療法の概論、楽器を使って即興的に表現をする演習やグループ活動での模擬セッションを通し、音楽が人に与える具体的な有用性について習得する。

【実施場所】昭和大学富士吉田キャンパス

【参加学生（2019年度実績）】富士吉田教育部1年生60名
（医学部9名、歯学部21名、薬学部30名）

【開講期間（2019年度実績）】2019年4月26日～7月12日

【担当教員】

昭和大学 松本 祐二 兼任講師（洗足学園音楽大学打楽器コース）
丸山 典子 兼任講師

8. 昭和大学スポーツ運動科学研究所と洗足学園音楽大学との共同研究実施

2017年9月1日より、昭和大学スポーツ運動科学研究所と洗足学園音楽大学ピアノコース・管楽器コース・バレエコースで共同研究「バレエダンサー・音楽家の健康実態調査と動作解析について」を実施している。



2019年5月16日 洗足学園音楽大学 学長訪問

学校法人 日本体育大学

1. 昭和大学藤が丘病院による診療協力

2014年6月17日付けで昭和大学藤が丘病院と日本体育大学とで「診療協力確認書」を締結し、日本体育大学所属の学生及び教職員に対する速やかな診療の実施や、日本体育大学健康管理センターに対して医療面でのアドバイスを行っている。

2. 日本体育大学ラグビー部選手へのメディカルチェック実施

2016年4月18日より、日本体育大学ラグビー部所属選手の身体管理・栄養管理・医療サポート・データ集積を目的に、昭和大学スポーツ運動科学研究所がメディカルチェックを実施している。



3. 日本体育大学保健医療学部「産婦人科学」に教員派遣

2019年度日本体育大学保健医療学部「産婦人科学」に昭和大学助産学専攻科長 下平 和久 教授を派遣している。

4. 昭和大学スポーツ運動科学研究所と日本体育大学体育学部との共同研究実施

2015年12月1日より、昭和大学スポーツ運動科学研究所と日本体育大学体育学部ラグビー教室で共同研究「アスリートの健康実態調査と動作解析について」を実施している。

学校法人 東京農業大学

1. 東京情報大学看護学科の実習生受け入れ

学校法人 東京農業大学が有する東京情報大学看護学科の統合実習を受け入れ予定である。

【受け入れ場所】昭和大学病院 看護部

【参加学生】東京情報大学看護学科 4名

【実習期間】2020年8月17日～28日

2. 昭和大学薬学部と東京農業大学応用科学部との共同研究実施

2019年12月1日より、昭和大学薬学部 基礎医療薬学講座薬剤学部門 藤田吉明 講師と東京農業大学応用科学部 醸造学科 前橋 健二 教授とで共同研究「苦味受容体安定発現細胞を基盤とした薬物の苦味評価法の構築」を実施している。

おわりに

このたび、「2019年度包括連携協定大学連携活動報告書」を初めて発行する運びとなりました。報告書作成にあたり、ご協力いただいた皆様にはこの場をお借りして御礼申し上げます。

2008年3月より各大学様と包括連携協定を締結させていただき、現在は6大学とお互いの専門分野を活かした連携活動を行っております。今回の報告書は、包括連携協定締結後から2019年度までの連携活動内容をまとめると共に、今後のさらなる教育・研究等における活動活性化を目的として発行致しました。ぜひお手に取っていただき、学校法人昭和大学に興味をお持ちいただくと共に、新たな連携活動の契機となれば幸いです。

2020年4月30日
昭和大学総務部企画課

2019年度 包括連携協定大学連携活動報告書

問い合わせ先

昭和大学総務部企画課

〒142-8555

東京都品川区旗の台 1-5-8

TEL : 03-3784-8387

FAX : 03-3784-8012

E-mail : kikaku@ofc.showa-u.ac.jp

編集・発行

昭和大学総務部企画課